

和地ひとみレポート No.81

4月27日(土)28日(日)第2回うまかんべえ～祭開催
農業委員会では友好都市喜多方市を応援！！



■第2回うまかんべえ～祭

…4月27日(土)と28日(日)の2日間、都立東大和南公園 平和広場(イトーヨーカドーさん西側の公園)にて、第2回東大和市グルメコンテスト『うまかんべえ～祭』が開催されます。このお祭りは尾崎市長が所信表明で掲げた『夢のあるまちづくりを目指した6つの施策』の中の(1)住みよい、活気のあるまちづくりの中で語った地域の活性化に向けて行うウルトラCグルメの開発のためのお祭りです。昨年、第1回が開催されました。

…今年は市民団体だけではなく、市内の飲食店＝プロの方にも参加してもらい、これぞ東大和という料理の候補を投票で決めるとのこと。出展団体数18団体に加え、特別出展団体「日の出町」「武蔵村山おやじの会」2団体の計20団体が、1食100円～200円でオリジナルメニューを販売します。

…また、28日には西武拝島線萩山駅から『うまかんべえ～祭』会場までのウォーキングを開催するほか、昨年はなかったステージパフォーマンスも企画し、昨年の来場者数2万人を越す来場者数となるよう、実行委員会をはじめ担当部署も準備をしています。

■市民協働で開催する祭

…この『うまかんべえ～祭』は、市民から選ばれた実行委員が中心に準備運営され、出展者も市民団体とのことで、市では市民協働の取り組みの代表的なものとして行われています。また、うまべえ(上記イラスト)というキャラクターも作成し、東大和市を食によって盛り上げようというもの。食というキーワードは町おこしのポイントとして全国的に注目されているものですが、特産品が農産物となる東大和市において、農作物が少ない時期での開催には疑問が残ります。清瀬市の人参や立川市のウドなど、農産物を使ったグルメやお菓子などを開発する方法も模索する必要があるのではないのでしょうか。

■友好都市喜多方市からも参加

…昨年同様、友好都市である喜多方市からは物産展のブースが出展されます。昨年はラーメンなどを中心に、とても人気があった観光都市喜多方市のブースですが、農作物に目を向けると、東日本大震災からの風評被害により売れ行きは困難な状況です。

…もともと、米どころである福島県の中でも喜多方市が含まれている地域の「会津米」は美味しいお米としても有名。東大和市でも、震災前には学校給食で使用していました。しかし、震災後には放射能汚染の心配から、東大和市でも学校給食での使用を中止。喜多方市では全量全袋検査(生産されている全ての米を対象)を実施し、市で消費者にピーアールするチラシまで作成しているにも関わらず、お米が売れなく農家の皆様が困っている状況です。

■農業委員会が喜多方市を支援

…そこで、今年の『うまかんべえ～祭』には、和地ひとみも委員となっている東大和市農業委員会も出展し、喜多方市のお米の販売協力と農に触れ、東大和市の農業や新鮮な野菜の良さを見直してもらう企画を実施することとしました。農業委員会のブースでは、喜多方市のこしひかり(主に2kg入のもの。5kg入のものも少量準備)を販売し、お米を購入してくださった方には、農業委員で育てた「えだまめ」の苗を4本差し上げることにしました。また、農業委員会の役割や「えだまめ」の育て方などが書いてあるパンフレットも手作りで準備。農業委員の活動の目的の一つ、農業と市民の架け橋活動の一環の新しい取り組みとして参加します。

…ゴールデンウィークの始まりの2日間、東大和市のグルメ候補料理を味わうとともに、友好都市である喜多方市に対する私たちのできる身近な支援の一環も兼ねて、ぜひ、都立東大和南公園 平和広場まで皆さまお誘い合わせのうえ、お越しくだされればと思います。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート

「身近なようで知らなかった市政、議会。伝えることがスタートだと思います。」

【プロフィール】1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山奥の小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。『学校』の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク(※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換)に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。その後、人材開発部長を拝命。『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後もベンチャー企業を選び不動産投資会社に勤務。同じビジネス界出身の加藤公一代議士との出会いに触発され、政治への道を志して2010年末に退社。現在、新人東大和市議会議員として、日々、奮闘中。



東大和市 市議会議員
和地 ひとみ

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP: <http://www.wachi1103.jp>

✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp 【電話・FAX】 042-516-8546

〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102